

< 木造軸組工法 一戸建て住宅 >

本ツールは、ハウスプラス住宅保証(株)への設計住宅性能評価の申請を目的に作成されています。上記の目的以外に、当社の許可なく、本ツールを複写、加工し、一般に公開、配布すること、及びハウスプラス以外への申請に利用することを禁じます。

本ツールの使用に起因する一切の不利益に関して、ハウスプラス住宅保証(株)はその責任を負いません。使用者の責任においてご利用ください。

設計内容説明書の最新版は、ハウスプラス住宅保証のホームページにアップされています。ご申請のたびに、最新版をダウンロードいただきご提出願います。

設計内容説明書 記入のルール

黄色セルは、文字や数値を直接入力します。

青色セルは、原則として、プルダウンメニューから選択します。直接入力も可能です。

プルダウンメニューに適切な文字や数値がない場合は、セルに直接入力してください。

記入例

自己評価書 < 一戸建ての住宅 >

住宅の名称		邸新築工事	
- 必須項目(住戸) -			
評価項目	性能表示項目	自己評価 評価方法	自己評価結果
1. 耐震等級 (構造体の倒壊等防止)	1-1 耐震等級	等級: 3 基準 特認 型式 製造	使用する特定建材のうち、最もホルムアルデヒドの発散が大きい建材の等級区分を表示します。
	1-2 耐震等級	等級: 3 基準 特認 型式 製造	
	1-3 その他	その他	
	1-4 耐風等級	等級: 2 基準 特認 型式 製造	
	1-5 耐積雪等級	等級: 該当区域外 基準 特認 型式 製造	
	1-6 地盤又は杭の許容支持力等及びその設定方法	許容支持力等 地盤 (20 kN/Lm ²) 杭 () kN/本	
<p>免震建築物でない場合には「その他」、免震建築物の場合には「免震建築物」と記入してください。</p> <p>建築基準法施行令第86条第2項に規定される多雪区域のみ適用されます。</p> <p>地盤改良を行う場合は、改良工法の一般名称を調査方法等(スウェーデン式サウンディング試験)に記入してください。</p> <p>特殊なケースを除き「直接基礎」と「杭基礎」が併記されることはありません。通常はいずれか一方を記入します。</p>			
<p>「免震建築物」を選択すると「該当なし」となります。</p> <p>少数点以下を切り捨てた数値を記入します。</p> <p>少数点以下を切り捨てた数値で記入します。</p>			
<p>2. 火災時の安全に関すること</p>			
2-1 感知警報装置設置等級	等級: 3 基準 特認 型式 製造	24時間換気の端末換気口が設置されている場合も、局所換気設備と認め	
2-4 脱出対策(火災時)	対策: 該当なし 「避難器具」の具体的脱出手段 () 「その他」の具体的脱出手段 ()	居室の開口部がある方位には「×%以上」、開口部が無い方位には「0%」と記入します。計算結果が1%未満となる方位には「0%以上」と記入します。概ね、設計単純開口率の2%減程度が目安です。	
2-5 耐火等級	等級: 2 基準 特認 型式 製造	居室の開口部がある方位には「×%以上」、開口部が無い方位には「0%」と記入します。計算結果が1%未満となる方位には「0%以上」と記入します。概ね、設計単純開口率の2%減程度が目安です。	
2-6 耐火等級	等級: 2 基準 特認 型式 製造	居室の開口部がある方位には「×%以上」、開口部が無い方位には「0%」と記入します。計算結果が1%未満となる方位には「0%以上」と記入します。概ね、設計単純開口率の2%減程度が目安です。	
<p>3. 劣化の軽減に関すること</p>			
3-1 劣化対策等級	等級: 3 基準 特認 型式 製造	居室の開口部がある方位には「×%以上」、開口部が無い方位には「0%」と記入します。計算結果が1%未満となる方位には「0%以上」と記入します。概ね、設計単純開口率の2%減程度が目安です。	
4-1 維持管理対策等級	等級: 3 基準 特認 型式 製造	居室の開口部がある方位には「×%以上」、開口部が無い方位には「0%」と記入します。計算結果が1%未満となる方位には「0%以上」と記入します。概ね、設計単純開口率の2%減程度が目安です。	
5-1 省エネルギー等級	等級: 4 地域区分: ()	居室の開口部がある方位には「×%以上」、開口部が無い方位には「0%」と記入します。計算結果が1%未満となる方位には「0%以上」と記入します。概ね、設計単純開口率の2%減程度が目安です。	
<p>7. 光・視環境に関すること</p>			
7-1 単純開口率	30%以上 基準 特認 型式 製造	居室の開口部がある方位には「×%以上」、開口部が無い方位には「0%」と記入します。計算結果が1%未満となる方位には「0%以上」と記入します。概ね、設計単純開口率の2%減程度が目安です。	
7-2 方位別開口比	北面: 6%以上 東面: 20%以上 南面: 52%以上 西面: 11%以上 真上: 0%以上 (計: 89%) 基準 特認 型式 製造	居室の開口部がある方位には「×%以上」、開口部が無い方位には「0%」と記入します。計算結果が1%未満となる方位には「0%以上」と記入します。概ね、設計単純開口率の2%減程度が目安です。	
<p>9. 高層等への対応に関すること</p>			
9-1 各階ごと、開口区分(ab.c)ごとに「侵入防止対策上有効な措置」が講じられているかを記入します。	等級: 3 基準 特認	居室の開口部がある方位には「×%以上」、開口部が無い方位には「0%」と記入します。計算結果が1%未満となる方位には「0%以上」と記入します。概ね、設計単純開口率の2%減程度が目安です。	
<p>10. 音環境に関すること</p>			
10-1 透過損失等級	等級(北): 2 等級(東): 2 等級(南): 2 等級(西): 2 基準 特認 型式 製造	居室の開口部がある方位には「×%以上」、開口部が無い方位には「0%」と記入します。計算結果が1%未満となる方位には「0%以上」と記入します。概ね、設計単純開口率の2%減程度が目安です。	
<p>選択項目(住戸)</p>			
8. 音環境に関すること	8-4 透過損失等級(外壁開口部)	等級(北): 2 等級(東): 2 等級(南): 2 等級(西): 2 基準 特認 型式 製造	居室の開口部がある方位には「×%以上」、開口部が無い方位には「0%」と記入します。計算結果が1%未満となる方位には「0%以上」と記入します。概ね、設計単純開口率の2%減程度が目安です。

< 評価方法 > 基準 - 評価方法基準による 特認 - 特別評価方法認定による 型式 - 住宅型式性能認定による 製造 - 型式住宅部分等製造者の認証による

設計内容説明書 記入のルール

- 黄色セルは、文字や数値を直接入力します。
- 青色セルは、原則として、プルダウンメニューから選択します。直接入力も可能です。
- プルダウンメニューに適切な文字や数値がない場合は、セルに直接入力してください。

設計内容説明書 < 木造軸組工法 一戸建て住宅 >

の欄を設計者が記入のこと

建築物の名称	邸新築工事
建築物の所在地	東京都 市 町1-1-1
設計者氏名	山田 太郎
評価者氏名	ハウスプラス住宅保証株式会社



- 必須項目 -

性能表示事項	確認項目	設計内容説明欄			設計内容
		項目	設計内容	記載図書	
構造の安定に関する事	1-1, 1-2 耐震等級	検証方法	地震力及び風圧力に関する検証	<input checked="" type="checkbox"/> 壁量計算 (仕様規定) 注) 詳細は各計算書による <input type="checkbox"/> 許容応力度等計算 <input type="checkbox"/> 限界耐力計算 <input type="checkbox"/> その他 ()	壁量計算書 構造計算書
				1-3 その他	耐力壁
	木摺耐力壁	・種類 () 寸法 () ・間隔 ()			
	面材耐力壁	・種類 (構造用合板) ・面材厚さ (12 mm) 倍率 (2.5) ・くぎ種類 (N50) くぎ間隔 (150 mm)			
	1-4 耐風等級	耐力壁等	木摺準耐力壁等	・種類 () 寸法 () ・間隔 ()	構造伏図 計算書
			面材準耐力壁等	・種類 (石膏ボード) ・材厚さ (12.5 mm) ・くぎ種類 (GNF40) くぎ間隔 (150 mm)	
	1-5 耐積雪等級	床組等	火打ち構面	・種類 (木製90×90) ・隅長 (750 mm) 取合梁背 (150 mm) ・火打ち構面の位置 (2階床、小屋面)	構造伏図 計算書 矩計図 仕上表 大臣認定書
			2階床面	・面材の種類 (構造用合板12mm) ・根太間隔 (303 mm) 工法 (落とし込み) ・くぎ種類 (N50) くぎ間隔 (150 mm)	
			3階床面	・面材の種類 () ・根太間隔 (mm) 工法 () ・くぎ種類 () くぎ間隔 (mm)	
			小屋床面	・面材の種類 () ・根太間隔 (mm) 工法 () ・くぎ種類 () くぎ間隔 (mm)	
	屋根面	屋根勾配	・勾配 (5寸勾配以下)	構造伏図 計算書 矩計図 仕上表 大臣認定書	
		屋根面	・面材の種類 (構造用合板12mm) ・垂木間隔 (455 mm) 工法 (転ばし) ・くぎ種類 (N50) くぎ間隔 (150 mm)		
	接合部	筋かい端部の接合部	・接合部の仕様 (具体的な名称を記入) (筋交いプレートBP-2)	構造伏図 計算書 矩計図 仕上表 大臣認定書	
		柱脚・柱頭の接合部	・柱頭・柱脚の接合部の検証方法 <input type="checkbox"/> 平成12年建設省告示第1460号 (仕様規定) <input checked="" type="checkbox"/> N値計算法 <input type="checkbox"/> 許容応力度等計算 <input type="checkbox"/> その他 ()		
		横架材接合部 (建物外周部)	・接合部の仕様 (具体的な名称を記入若しくはプルダウンより選択) (腰掛け蟻若しくは大入れ蟻掛け) + (羽子板ボルト若しくは短冊金物) (腰掛け蟻若しくは大入れ蟻掛け) + (羽子板ボルト若しくは短冊金物 × 2)		
胴差と通し柱の接合部		・接合部の仕様 (具体的な名称を記入若しくはプルダウンより選択) (かたぎ大入れ短ほぞ差し + (羽子板ボルト又はかね折り金物)) (かたぎ大入れ短ほぞ差し + (羽子板ボルト又は短冊金物))			

設計内容 (左記記載内容) が記載されている図書名を記載してください。図書名は自由記述できます。

準耐力壁等として、使用できる壁要素は「木ずり、構造用合板、構造用パネル、パーティクルボード、石膏ボード」のみです。また石膏ボードを選択する場合は種別を正確に記入してください。

告示金物以外の場合、別途、金物の試験成績書が必要です。

記入例

- 必須項目 -

性能表示事項	確認項目	設計内容説明欄			設計内容確認欄	
		項目	設計内容	記載図書		
構造の安定に関すること 1-1、1-2 耐震等級 1-3 その他 1-4 耐風等級 耐積雪等級	構造躯体	免震建築物	<input type="checkbox"/> 平成12年建設省告示2009年第1第3号による規定 免震建築物 ・同告示第2の該当する号 <input type="checkbox"/> 一号(四号建築物として仕様規定に適合) <input type="checkbox"/> 二号(第6号に規定する構造計算及び耐久性等関係規定に適合) <input type="checkbox"/> 三号(時刻暦応答解析を行い大臣認定を取得、及び耐久性等関係規定に適合) ・免震層、免震材料の維持に関する計画 <input type="checkbox"/> 免震材料等の維持管理に関する計画 <input type="checkbox"/> 敷地の管理に関する計画	構造計算書 矩計図 計画書 配置図	免震建築物でない場合は記載不要です。 「スパン表」を利用する場合は、スパン表の設計条件を確認してください。 また、日本住宅・木材技術センター発行のスパン表で、平成23年5月以降のスパン表を使用する場合は“(新)”，それ以前に発行されているスパン表を使用する場合は“(旧)”を記	
	基礎	基礎の形式	<input type="checkbox"/> 布基礎 <input checked="" type="checkbox"/> べた基礎 <input type="checkbox"/> その他()	<input checked="" type="checkbox"/> スパン表による (種類: (財)日本住宅・木材技術センター発行 (旧)) <input type="checkbox"/> 許容応力度等計算による <input type="checkbox"/> その他()		許容応力度計算を併用する場
		寸法及び配筋等の検証方法				
		アンカーボルト	・品質 (Zマーク表示金物) ・埋め込み長さ (一般部:250、ホールダウン用:360 mm) ・位置・間隔 (耐力壁柱脚、土台端部、2.0m以下の間隔)			
	横架材	寸法及び配置等の検証方法	<input checked="" type="checkbox"/> スパン表による (種類: (財)日本住宅・木材技術センター発行) <input type="checkbox"/> 許容応力度等計算による <input type="checkbox"/> その他()	構造計算書 構造伏図 軸組図 矩計図		
		認定書等を活用する場合	種別 <input type="checkbox"/> 型式 <input type="checkbox"/> 認証 <input type="checkbox"/> 特認 認定番号 ()	認定書 別添		
1-6 地盤又は杭の許容支持力等及びその設定方法	地盤及び地業	地盤の種類 ・支持地盤の種類 (関東ローム層) 許容支持力等及び設定根拠 自己評価書に同じ	調査報告書 改良検討書 構造計算書 仕上 矩計図	地盤調査を行なった場合は、地盤調査報告書を提出してください。 また、調査の結果、地盤改良を行なう場合は、「改良報告書」および「地耐力検討書」も併せて提出してください。		
	1-7 基礎の構造方法及び形式	基礎の構造方法及び形式 自己評価書に同じ	構造計算書 構造伏図 仕上 矩計図 基礎詳細図			

記入例

- 必須項目 -

性能表示事項	確認項目	設計内容説明欄			設計内容
		項目	設計内容	記載図書	
火災時の安全に関する事 2-1 感知警報装置設置等級(自住戸火災時)	感知警報装置	感知部分の設置場所等	<ul style="list-style-type: none"> 種類 <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 自動火災報知設備等又は同等品 <input type="checkbox"/> 住宅用防災報知設備等又は同等品 <input checked="" type="checkbox"/> 住宅用防災警報器等又は同等品 <input type="checkbox"/> その他() 設置場所 <ul style="list-style-type: none"> <input checked="" type="checkbox"/> 寝室等 <ul style="list-style-type: none"> 種別 (光電式煙感知器) 番号 (鑑ヶ第X - X号) 作動(種) 不作動(種) <input checked="" type="checkbox"/> 全ての居室(寝室等を除く) <ul style="list-style-type: none"> 種別 (光電式煙感知器) 番号 (鑑ヶ第X - X号) 作動(種) 不作動(種) <input checked="" type="checkbox"/> 階段 <ul style="list-style-type: none"> 種別 (光電式煙感知器) 番号 (鑑ヶ第X - X号) 作動(種) 不作動(種) <input checked="" type="checkbox"/> 台所等 <ul style="list-style-type: none"> 種別 (定温式熱感知器) 番号 (鑑ヶ第X - X号) 作動(種) 不作動(種) <input type="checkbox"/> 廊下 <ul style="list-style-type: none"> 種別 () 番号 () 作動(種) 不作動(種) 	仕上表 平面図 自火報図 系統図 カタログ等	
		警報部分の性能	<ul style="list-style-type: none"> 設置場所 (感知を行う部分と同じ) 検定番号等 (鑑ヶ第X - X号、Y - Y号) 警報を行う部分の面積 (不問) m² 音圧 () dB <input type="checkbox"/> 1分間以上継続して火災警報音を発生 	警報を行う部分の面積は、等級3以下については「不問」と記入してください。	
		注) 作動・不作動の種別は、自火報等の場合のみ記入	居室の天井高さが4m以上の場合は、煙式となります。		
脱出対策(火災時)	脱出対策	バルコニー及び避難器具	自己評価書に同じ	仕様書 平面図	
2-5 耐火等級(延焼の恐れ開口部)	開口部の耐火性能	防火設備の様等(耐火性能が最も低いもの)	<ul style="list-style-type: none"> サッシ種別 (アルミニウム製) ガラス種別 (網入普通複層ガラス) 認定番号等 (EB-9111 ~ 9119) 耐火時間 (20分以上) 	配置図 認定書等 立面図 建具表 外部開口部リスト	
2-6 耐火等級(延焼の恐れ開口部)	外壁・軒裏の構造等(耐火性能が最も低いもの)	外壁の構造等	<ul style="list-style-type: none"> 構造・材料 (屋外 窯業系サイディング 厚16mm) (屋内 石膏ボード 厚12.5mm) 認定番号等 (PC030BE - 0000) 耐火時間 (20分以上) 	配置図 仕上表 矩計図 認定書等	
		軒裏の構造等	<ul style="list-style-type: none"> 構造・材料 (珪酸カルシウム板 厚11mm) 認定番号等 (QF045RS - 0000) 耐火時間 (45分以上) 		
		軒裏換気口の構造等	<ul style="list-style-type: none"> 構造・材料 (製 x x - x (大臣認定品)) 認定番号等 (QF045RS - 0000) 耐火時間 (45分以上) 	認定品の場合は、認定番号が確認できる認定書および別添を添付してください。	
		注) 耐火時間は分			

建具以外にも外壁に設ける換気孔(口)や風洞部分が開口部に該当します

検定品、鑑定品のみが対象となります。確認できる認定書・カタログ等を添付してください。

必ず検定番号もしくは鑑定番号を記入してください。

防火見切、軒裏換気口は軒裏の一部として扱います。開口部としては評価しません。「換気口を含めた軒裏構造」として大臣認定を受けた構造であることが必要です。

記入例

- 必須項目 -

性能表示事項	確認項目	設計内容説明欄			設計内容		
		項目	設計内容	記載図書			
劣化の軽減に関すること	3-1 劣化対策等級	外壁の軸組等	外壁の構造等 (地面からの高さ1m以内)	・ 外壁の構造 <input checked="" type="checkbox"/> 適気構造等 <input type="checkbox"/> その他 ・ 柱 <input checked="" type="checkbox"/> 製材等(樹種 杉) <input type="checkbox"/> 集成材等(種類) (樹種) 小径(105 x 105 mm) 薬剤処理等 <input checked="" type="checkbox"/> あり(現場 日本しろあり対策協会) <input type="checkbox"/> なし ・ 柱以外の軸材・下地材(間柱・筋かい等) <input checked="" type="checkbox"/> 製材等(樹種 杉) <input type="checkbox"/> 集成材等(種類) 薬剤処理等 <input checked="" type="checkbox"/> あり(現場 日本しろあり対策協会) <input type="checkbox"/> なし ・ 構造用合板等の種類 種類 () 構造用合板 薬剤処理等 <input checked="" type="checkbox"/> あり(現場 日本しろあり対策協会) <input type="checkbox"/> なし (1) 薬剤処理等で【現場 日本木材保存協会 (JISK1571附属書Aに定める適用範囲あり)】を選択した場合のみ以下記載。また、認定書・施工マニュアルの添付もお願いします。 <input type="checkbox"/> 薬剤商品名() <input type="checkbox"/> 施工マニュアル(JISK1571附属書Aに定める適用範囲が明示されているもの)の適用範囲に則り施工する	仕上表 伏図 矩計図	(社)しろあり対策協会または(社)日本木材保存協会の認定品が代表的な薬剤となります。認定品であることが確認できる認定書・カタログ等を添付してください。	
			土台	防蟻防蟻処理	・ 土台に接する外壁下端の水切り <input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし ・ 土台の樹種 () ベイヒバ 薬剤処理等 <input checked="" type="checkbox"/> あり() <input type="checkbox"/> なし	仕上表 矩計図 伏図	
			浴室・脱衣室の防水	防水上の措置	・ 浴室 <input checked="" type="checkbox"/> 浴室ユニット(JIS-A-4416適合) <input type="checkbox"/> 防水上有効な仕上げ () <input type="checkbox"/> その他防蟻・防水措置 () ・ 脱衣室 2階以上の階にある場合にあっては下地材含む <input checked="" type="checkbox"/> 防水上有効な仕上げ 床: (仕上げ:CFシート、下地材:構造用合板特類) 壁: (仕上げ:ビニルクロス、下地材:構造用合板特類) <input type="checkbox"/> その他防蟻・防水措置 ()	仕上表 平面図 矩計図	土壌処理がある場合は、設計図書にも明記してください。
			地盤	防蟻措置	・ 防蟻方法 <input checked="" type="checkbox"/> ベタ基礎等 <input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> 土壌処理 ()	仕上表 矩計図	
			基礎高さ	基礎高さ	・ 地盤面から基礎上端までの高さ () 400 mm	矩計図	
			床下防湿換気措置	防湿方式	・ 防湿方法 <input checked="" type="checkbox"/> コンクリート (厚さ 170 mm) <input type="checkbox"/> 防湿フィルム (厚さ) mm (材料) (認定番号)	仕上表 矩計図 基礎詳細 カタログ等	
				換気措置	・ 換気措置 <input type="checkbox"/> 基礎部開口 (外周部の設置間隔) m (開口高さ) mm (開口幅) mm <input checked="" type="checkbox"/> ねこ土台 (有効面積 75 cm ² /m (高さ 2 cm) <input checked="" type="checkbox"/> 基礎断熱工法 (地域) (断熱材の熱抵抗 0.6 m ² K/W)		断熱材の厚さが2種類あるのであれば、熱抵抗値の小さいほうを記入して下さい。
				小屋裏換気	・ 換気措置 <input checked="" type="checkbox"/> 換気口 給気口の位置 排気口の位置 1階 () (軒裏) () (軒裏) 2階 () (軒裏) () (排気塔(棟頂部)) 3階 () () () () 換気口の面積の天井面積に対する割合 1階 (給) (排) (排) 2階 (給 2.31 /900) (排 1.54 /1600) 3階 (給) (排) (排) 下屋等 (給 2.29 /250) (排 2.29 /250) <input type="checkbox"/> 屋根断熱工法等	仕上表 立面図 矩計図 屋根伏図 計算書 カタログ等	有効換気量が確認できるカタログ等を添付してください。
				認定書等を活用する場合	種別 <input type="checkbox"/> 型式 <input type="checkbox"/> 認証 <input type="checkbox"/> 特認 認定番号 ()	認定書 別添	ルーバルコニー下の天井裏空間等も小屋裏とみなします。

防湿フィルムの場合、JIS適合品であることを確認してください。

合板等は表裏両面に薬剤処理が必要となります。

土壌処理がある場合は、設計図書にも明記してください。

断熱材の厚さが2種類あるのであれば、熱抵抗値の小さいほうを記入して下さい。

有効換気量が確認できるカタログ等を添付してください。

ルーバルコニー下の天井裏空間等も小屋裏とみなします。

記入例

- 必須項目 -

性能表示事項	確認項目	設計内容説明欄			記載図書	設計内容確認欄
		項目	設計内容			
維持管理・更新への配慮に関すること 4-1 維持管理対策等級(専用配管)	専用配管	コンクリート内埋込み配管の有無 <small>注)等級2以上は記入</small>	・ 排水管 <input checked="" type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり ・ 給水管 <input checked="" type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり ・ 給湯管 <input checked="" type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり ・ ガス管 <input checked="" type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり		仕様書 平面図 基礎詳細	
	地中埋設管	地中埋設管上のコンクリート打設 <small>注)等級2以上は記入</small>	・ 排水管 <input checked="" type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり ・ 給水管 <input checked="" type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり ・ 給湯管 <input checked="" type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり ・ ガス管 <input checked="" type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> 条例等の規定により凍結防止のため配管埋設が定められている地域		仕様書 平面図 基礎詳細 配置図	矩計図もしくは基礎詳細図などに貫通部分を図示してください。
	排水管の性状等(継手及びヘッダーを含む)	排水管等の内面、たわみ、抜け防止 <small>注)等級2以上は記入</small>	・ 内面等 <input checked="" type="checkbox"/> 平滑 (仕様 硬質塩化ビニル管) <input checked="" type="checkbox"/> 肉厚の異なる管の接合なし <input checked="" type="checkbox"/> 排水継ぎ手により排水管内面に高低差なし ・ たわみ防止 <input checked="" type="checkbox"/> たわみなし (措置 支持金物) ・ 抜け防止 <input checked="" type="checkbox"/> 抜け防止措置あり (接合形式 接着接合)		仕様書 平面図 設備図 基礎詳細	
	専用排水管	排水管の清掃措置・掃除口の点検措置 <small>等級3のみ記入</small>	・ 便所 <input checked="" type="checkbox"/> 排水ますに隣接 <input type="checkbox"/> 洋風便器で取り外し可 <input type="checkbox"/> 掃除口 (<input type="checkbox"/> 露出 <input type="checkbox"/> 開口) ・ 台所 <input checked="" type="checkbox"/> トラップ <input type="checkbox"/> 掃除口 (<input type="checkbox"/> 露出 <input type="checkbox"/> 開口) ・ 浴室 <input checked="" type="checkbox"/> トラップ <input type="checkbox"/> 掃除口 (<input type="checkbox"/> 露出 <input type="checkbox"/> 開口) ・ 脱衣室 <input checked="" type="checkbox"/> トラップ <input type="checkbox"/> 掃除口 (<input type="checkbox"/> 露出 <input type="checkbox"/> 開口) ・ 洗濯機 <input checked="" type="checkbox"/> トラップ <input type="checkbox"/> 掃除口 (<input type="checkbox"/> 露出 <input type="checkbox"/> 開口) ・ その他の部位 (<input type="checkbox"/> トラップ <input type="checkbox"/> 掃除口 (<input type="checkbox"/> 露出 <input type="checkbox"/> 開口)		配置図 平面図 矩計図 設備図 系統図	
	配管点検口	主要接合部等の点検措置 <small>注)等級3のみ記入</small>	・ 排水管と設備機器の接合部 便所 (<input type="checkbox"/> 露出 <input type="checkbox"/> 開口 <input checked="" type="checkbox"/> 便器取り外し) 台所 (<input type="checkbox"/> 露出 <input type="checkbox"/> 開口 <input checked="" type="checkbox"/> ユニット内) 浴室 (<input type="checkbox"/> 露出 <input type="checkbox"/> 開口 <input checked="" type="checkbox"/> 点検口) 脱衣室 (<input type="checkbox"/> 露出 <input type="checkbox"/> 開口 <input checked="" type="checkbox"/> ユニット内) 洗濯機 (<input checked="" type="checkbox"/> 露出 <input type="checkbox"/> 開口 <input type="checkbox"/>) (<input type="checkbox"/> 露出 <input type="checkbox"/> 開口 <input type="checkbox"/>) ・ 給水管と設備機器の接合部 便所 (<input checked="" type="checkbox"/> 露出 <input type="checkbox"/> 開口 <input type="checkbox"/>) 台所 (<input checked="" type="checkbox"/> 露出 <input type="checkbox"/> 開口 <input type="checkbox"/>) 浴室 (<input type="checkbox"/> 露出 <input type="checkbox"/> 開口 <input checked="" type="checkbox"/> 点検口) 脱衣室 (<input checked="" type="checkbox"/> 露出 <input type="checkbox"/> 開口 <input type="checkbox"/>) 洗濯機 (<input checked="" type="checkbox"/> 露出 <input type="checkbox"/> 開口 <input type="checkbox"/>) (<input type="checkbox"/> 露出 <input type="checkbox"/> 開口 <input type="checkbox"/>) ・ 給湯管と設備機器の接合部 便所 (<input type="checkbox"/> 露出 <input type="checkbox"/> 開口 <input type="checkbox"/>) 台所 (<input checked="" type="checkbox"/> 露出 <input type="checkbox"/> 開口 <input type="checkbox"/>) 浴室 (<input type="checkbox"/> 露出 <input type="checkbox"/> 開口 <input checked="" type="checkbox"/> 点検口) 脱衣室 (<input checked="" type="checkbox"/> 露出 <input type="checkbox"/> 開口 <input type="checkbox"/>) 洗濯機 (<input type="checkbox"/> 露出 <input type="checkbox"/> 開口 <input type="checkbox"/>) (<input type="checkbox"/> 露出 <input type="checkbox"/> 開口 <input type="checkbox"/>) ・ 給水管のバルブ及びヘッダー 場所 (<input type="checkbox"/> バルブ:屋外、ヘッダー:洗面所床下) 点検方式 (<input type="checkbox"/> 点検口) ・ 給湯管のバルブ及びヘッダー 場所 (<input type="checkbox"/> バルブ:屋外、ヘッダー:洗面所床下) 点検方式 (<input type="checkbox"/> 点検口) ・ ガス管のバルブ及びヘッダー 場所 (<input type="checkbox"/> バルブ:屋外、ヘッダー:洗面所床下) 点検方式 (<input type="checkbox"/> 点検口)		平面図 矩計図 設備図 系統図	

「排水ますに隣接」とは、室や廊下等が間がないことを指します。

矩計図もしくは基礎詳細図などに貫通部分を図示してください。

記入例

- 必須項目 -

性能表示事項	確認項目	設計内容説明欄			設計内容確認欄
		項目	設計内容	記載図書	
5-1 省エネルギー対策等級 温熱環境に	地域区分 躯体の断熱性能等 躯体の断熱性能等 熱損失係数等 各部の断熱材の種類と厚さ又は熱抵抗値もしくは各部の熱貫流率	地域区分	地域	仕様書	
		躯体の断熱性能等	<input type="checkbox"/> 熱損失係数 <input type="checkbox"/> 熱貫流率 <input checked="" type="checkbox"/> 熱抵抗値 選択した基準の番号が記載された項目に入力してください		
		熱損失係数等	熱損失係数(Q値) 設計値 (W/m ² K) 開口部の熱貫流率 <input type="checkbox"/> 仕様U値 <input type="checkbox"/> 計算U値 <input type="checkbox"/> 併用	平面図 設計図 計算書 計算U値計算書 基礎伏図	
		各部の断熱材の種類と厚さ又は熱抵抗値もしくは各部の熱貫流率	断熱材の施工方法 <input checked="" type="checkbox"/> 充填断熱工法 <input type="checkbox"/> 外張断熱工法 <input type="checkbox"/> 内張断熱工法		
		屋根	() 該当箇所なし () (mm) 断熱材の熱抵抗値 (m ² ·K/W) 部位の熱貫流率 (W/m ² ·K)		
		天井	() 住宅用グラスウール断熱材 24K相当 () (180 mm) 断熱材の熱抵抗値 (m ² ·K/W) 部位の熱貫流率 (W/m ² ·K)		
		壁	() 高性能グラスウール断熱材 24K相当 () (50 mm) 断熱材の熱抵抗値 (1.2 m ² ·K/W) 部位の熱貫流率 (W/m ² ·K)	熱抵抗値については、必要な場合のみ記載してください。(厚さが足りていないが熱抵抗値は基準以上である場合)	
		床	外気に接する部分 () A種押出法ポリスチレンフォーム保温板3種 (100 mm) 断熱材の熱抵抗値 (m ² ·K/W) 部位の熱貫流率 (W/m ² ·K) その他の部分 () A種押出法ポリスチレンフォーム保温板3種 (65 mm) 断熱材の熱抵抗値 (m ² ·K/W) 部位の熱貫流率 (W/m ² ·K)		
		土間床等の外周部	外気に接する部分 () A種押出法ポリスチレンフォーム保温板3種 (50 mm) 断熱材の熱抵抗値 (m ² ·K/W) 部位の熱貫流率 (W/m ² ·K) その他の部分 () A種押出法ポリスチレンフォーム保温板3種 (15 mm) 断熱材の熱抵抗値 (m ² ·K/W) 部位の熱貫流率 (W/m ² ·K)		
		土間床等の外周部(玄関・勝手口土間、ユニットバス下、土間仕上げのアトリエなどで記載が必要な場合)	<input checked="" type="checkbox"/> 玄関、勝手口等において4 m ² 程度のため断熱構造化しない <input type="checkbox"/> 玄関、勝手口等の面積が玄関のある階の床面積の1割以下 かつ 土間床等の裏の断熱材の熱抵抗値 0.6 m ² ·K/W以上 (、 、 地域限定) <input type="checkbox"/> 浴室下部を断熱措置の上、壁・床等との取合部に気流止めを設置し、床下換気措置 ・断熱抵抗値の緩和規定を適用 <input checked="" type="checkbox"/> あり(適用規定を下記に記載) 例:トレードオフなど 開口部の熱貫流率2.33以下による壁断熱材の緩和規定	断熱抵抗値の緩和規定を適用される場合は具体的な対策を記載してください。	

躯体の断熱について、のいずれか1つを選択のうえ、該当箇所に設計内容を記載してください。

ルーフバルコニ下部を屋根断熱施工される場合には、「屋根」に記載してください。

土間床等の外周部(玄関・勝手口土間、ユニットバス下、土間仕上げのアトリエなどで記載が必要な場合)

- ・玄関、勝手口等の土間床面積が4 m²程度を超える場合
- ・玄関、勝手口等の土間床面積が玄関のある階の床面積の1割を超える場合(、 、 地域限定)
- ・浴室下部を基礎断熱工法とする場合
- ・熱的境界内で、玄関、勝手口等以外の一般的な土間床部分が存在する場合(土間仕上げのアトリエなど)

(例:玄関、勝手口等の面積は4 m²程度で、ユニットバス下は基礎断熱工法の場合の記載)

記入例

- 必須項目 -

性能表示事項	確認項目	設計内容説明欄			記載図書	設計内容 確認欄																
		項目	設計内容																			
5-1 省エネルギー対策等級	結露防止	結露の発生防止対策	・ 防湿層 (対策の有無と部位を記入してください。) <input checked="" type="checkbox"/> あり (<input checked="" type="checkbox"/> 屋根 <input type="checkbox"/> 天井 <input checked="" type="checkbox"/> 外壁 <input checked="" type="checkbox"/> 外気に接する床) (住宅用 JIS-A-6930 に適合) <input type="checkbox"/> なし (<input type="checkbox"/> 屋根 <input type="checkbox"/> 天井 <input type="checkbox"/> 外壁 <input type="checkbox"/> 外気に接する床) ()		仕様書 試験成績書 平面図 矩計図 平面図																	
			・ 通気層 <input checked="" type="checkbox"/> あり (<input checked="" type="checkbox"/> 屋根 <input checked="" type="checkbox"/> 外壁 <input type="checkbox"/> バルコニー <input type="checkbox"/>) <input checked="" type="checkbox"/> なし (<input type="checkbox"/> 屋根 <input type="checkbox"/> 外壁 <input checked="" type="checkbox"/> バルコニー <input type="checkbox"/>) (防湿層が0.082m ² Pa/ng以上の透湿抵抗を有する (I地域以外))																			
			・ 防風層 <input checked="" type="checkbox"/> あり (<input checked="" type="checkbox"/> 屋根 <input checked="" type="checkbox"/> 外壁) (透湿防水シート(防風シート、防水シート)) <input type="checkbox"/> なし (<input type="checkbox"/> 屋根 <input type="checkbox"/> 外壁) ()																			
			・ 透湿抵抗比 <table border="1"> <thead> <tr> <th>部位</th> <th>室内側透湿抵抗R_i (m²hmmHg/g)</th> <th>外気側透湿抵抗R_e (m²hmmHg/g)</th> <th>透湿抵抗比</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		部位	室内側透湿抵抗R _i (m ² hmmHg/g)	外気側透湿抵抗R _e (m ² hmmHg/g)	透湿抵抗比														
部位	室内側透湿抵抗R _i (m ² hmmHg/g)	外気側透湿抵抗R _e (m ² hmmHg/g)	透湿抵抗比																			

透湿抵抗比の計算により、防湿層、通気層、防風層を設けない場合には計算結果を記載してください。

透湿抵抗比の計算により、防湿層・通気層・防風層を省略する場合は記入して下さい。

記入例

- 必須項目 -

性能表示事項	確認項目	設計内容説明欄			設計内容	記載図書	確認欄																			
		項目	設計内容																							
温 5-1	開口部の断熱性能	開口部の断熱性能	<input type="checkbox"/> 熱損失係数 <input checked="" type="checkbox"/> 熱貫流率 <input type="checkbox"/> 建具等の基準 選択した基準の番号が記載された項目に入力してください		<仕様U値>とは、試験によるサッシの熱貫流率(U値)です。カタログや試験成績書等でご確認ください。 (例: すべての開口部について仕様U値: 2.33W/m ² K以下)																					
	開口部等の日射	開口部等の日射	<input type="checkbox"/> 夏期日射取得係数 <input type="checkbox"/> 夏期日射侵入率 <input checked="" type="checkbox"/> 建具等の基準 選択した基準の番号が記載された項目に入力してください																							
	熱損失係数等	熱損失係数等	夏期日射取得係数(μ値) 設計値()		<計算U値>とは、JISA2102-1, -2の計算方法による性能評価ツール「WindEye」により計算されたサッシの熱貫流率です。計算U値計算書をご提出ください。																					
	熱貫流率及び夏期日射侵入率の基準	熱貫流率及び夏期日射侵入率の基準	熱貫流率(U値) (2.33以下 W/m ² K) <input checked="" type="checkbox"/> 仕様U値 <input type="checkbox"/> 計算U値 <input type="checkbox"/> 併用 ・ 2%緩和適用(窓のみ対象) <input checked="" type="checkbox"/> あり 夏期日射侵入率(μ値) [] () [] () ・ 4%緩和適用(天窗以外の窓のみ対象) <input type="checkbox"/> あり					外部開口部リスト 2%緩和適用「あり」の場合には別途計算が必要です。(ドアや框ドアは緩和できません)																		
	建具等の基準	建具等の基準	開口部の建具等の仕様(断熱対策) ・ 2%緩和適用(窓のみ対象) <input type="checkbox"/> あり 形態区分 <table border="1"> <thead> <tr> <th>建具の仕様</th> <th>ガラスの組合せ</th> <th>ガラス中央部の熱貫流率(U値)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td> </td><td>1</td><td>1</td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td></tr> </tbody> </table>		建具の仕様	ガラスの組合せ	ガラス中央部の熱貫流率(U値)			1	1															
建具の仕様	ガラスの組合せ	ガラス中央部の熱貫流率(U値)																								
	1	1																								
	開口部等の建具等の仕様(日射侵入対策)	開口部等の建具等の仕様(日射侵入対策)	・ 4%緩和適用(天窗以外の窓のみ対象) <input checked="" type="checkbox"/> あり <table border="1"> <thead> <tr> <th>方位</th> <th>建具の種類若しくはその組合せ又は付属部材(2)、ひさし、軒等(3)の設置</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>真北±30度の方位</td> <td>ガラスの日射侵入率が0.60以下であるもの</td> </tr> <tr> <td>上記以外の方位</td> <td>ガラスの日射侵入率が0.66未満のものに、付属部材又はひさし、軒等を設けるもの</td> </tr> <tr><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td></tr> </tbody> </table>		方位	建具の種類若しくはその組合せ又は付属部材(2)、ひさし、軒等(3)の設置	真北±30度の方位	ガラスの日射侵入率が0.60以下であるもの	上記以外の方位	ガラスの日射侵入率が0.66未満のものに、付属部材又はひさし、軒等を設けるもの																
方位	建具の種類若しくはその組合せ又は付属部材(2)、ひさし、軒等(3)の設置																									
真北±30度の方位	ガラスの日射侵入率が0.60以下であるもの																									
上記以外の方位	ガラスの日射侵入率が0.66未満のものに、付属部材又はひさし、軒等を設けるもの																									
	認定書等を活用する場合	認定書等を活用する場合	<input type="checkbox"/> 型式 <input type="checkbox"/> 認証 <input type="checkbox"/> 特認 認定番号 ()		認定書別添																					

開口部の断熱性能について のいずれか1つを選択のうえ、該当箇所に設計内容を記載してください。(いずれも基準の対象は「開口部」(窓・ドア・框ドア)となります)

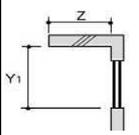
開口部等の日射性能について のいずれか1つを選択のうえ、該当箇所に設計内容を記載してください。(を選択した場合、基準の対象は「窓」となります。又、 を選択した場合、基準の対象は「開口部」(窓・ドア・框ドア)となります)

1 「ガラスの組合せ」若しくは「ガラス中央部の熱貫流率(U値)」をブルダウンメニューより選択が記入

2 付属部材等とは、レースカーテン、内付ブラインド、紙障子、外付けブラインド等をいいます。

方位ごとに日射侵入対策を選択してください

3 「ひさし、軒等」東南から南を経て南西までの方位(真南±45°)に設置され、Z Y₁×0.3のものをいいます。



認定書等を活用する場合のみ記入してください。認定書別添の仕様を確認しますので、設計内容を記載ください。

記入例

- 必須項目 -

性能表示事項	確認項目	設計内容説明欄			設計内容
		項目	設計内容	記載図書	
空気環境に関すること	6-1 ホルムアルデヒド対策(内装及び天井裏等)	使用する建材	<input type="checkbox"/> 製材等 (<input type="checkbox"/> 製材 <input type="checkbox"/> 丸太 <input type="checkbox"/> 単層フローリング) <input checked="" type="checkbox"/> 特定建材 <input checked="" type="checkbox"/> その他	仕上 計 使用建	基準法上の居室の内装の仕上げとして製材等が使用されている場合、チェックします。(軸材は含みません) 仕上表 使用建築 材料表 平面図 矩計図
	適用除外等	<input checked="" type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり (箇所)			
	ホルムアルデヒド発散等級(特定建材)	内装の仕上げにおける特定建材の使用	・内装の仕上げに使用する全ての特定建材のうち、最大のホルムアルデヒド発散量 <input checked="" type="checkbox"/> F 等級相当 <input type="checkbox"/> F 等級相当 <input type="checkbox"/> F 等級相当 該当なし		
		適用除外等	<input checked="" type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり (箇所)		
		換気等の措置のない天井裏等における特定建材の使用	・換気等の措置のない天井裏等に使用する全ての特定建材のうち、最大のホルムアルデヒド発散量 <input type="checkbox"/> F 等級相当 <input checked="" type="checkbox"/> F 等級相当 該当なし 下記にある気密措置や通気止め措置、換気措置を指す。		
		換気等の措置	・気密措置を施した箇所と気密材の種類 該当箇所 () 種類 () ・通気止め措置を施した箇所と通気止め材の種類 該当箇所 () 種類 () ・換気措置を施した箇所と換気設備の種類 該当箇所 () 種類 ()		
	6-2 換気対策	居室の換気対策	種類 <input checked="" type="checkbox"/> 機械換気 <input type="checkbox"/> その他 換気対策上の居室等 ・居室等の名称、全体の床面積、平均天井高さ、換気回数 <input checked="" type="checkbox"/> 換気計算書による <input type="checkbox"/> 以下による 名称 () 床面積 () m ² 平均天井の高さ () m 設計換気回数 () 回 / 時	仕上表 使用建築 材料表 平面図 設備図 換気計算	
		機械換気	・換気方式 <input checked="" type="checkbox"/> 給気機 + 排気機(第1種) <input type="checkbox"/> 給気機 + 排気口(第2種) <input type="checkbox"/> 給気口 + 排気機(第3種) ・外部端末換気口(ハットキャップ等)の設置箇所 (給気口:各居室外壁、排気口:2階廊下外壁) ・内部端末換気口(グリル等)の設置箇所 (各居室及び2階廊下) ・居室出入口の通気措置 <input checked="" type="checkbox"/> あり(ドアのアンダーカット・引戸・襖等) <input type="checkbox"/> なし ・最大ダクト外長・曲がり・分岐数 <input checked="" type="checkbox"/> 換気計算書による <input type="checkbox"/> 以下による 主ダクト () m 枝ダクト () m 曲がり () 分岐数 ()		
		その他	<input type="checkbox"/> 外気に常時開放された開口部等の換気上有効な面積が床面積1㎡に対して、15cm ² 以上 () cm ² / 床m ² <input type="checkbox"/> 合板その他これに類する板状に成型した建築材料がない等 該当箇所 ()		
		局所換気対策	便所・浴室・台所 自己評価書と同じ	仕上表 平面図	

ダクト使用の場合は、圧力損失計算書を提出してください。

記入例

- 必須項目 -

性能表示事項	確認項目	設計内容説明欄		記載図書	設計内容確認欄
		項目	設計内容		
光視環境に関する事	7-1 単純開口率	開口部(単純開口率)	居室の面積に対する開口部の割合	平面図 計算書 建具表 外部開口部リスト	
	7-2 方位別開口比	開口部(方位別開口比)	方位別開口部の面積合計の比		
高齢者等への配慮に関する事	9-1 高齢者等配慮対策等級(専用部分)	部屋の配置等	特定寝室と同一階にある室 ・ 特定寝室 (1 階、室名: 和室) ・ 特定寝室と同一階にある室 (便所 + 他) ・ ホームエレベーター <input checked="" type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり ・ ホームエレベーター出入口の幅員 (mm)	仕上表 平面図	特定寝室を図面に明記してください。等級3以上は内法面積についても記入します。
		段差	出入口等(日常生活空間内) ・ 玄関出入口 くつずりと玄関外側 (20以下 mm) くつずりと玄関土間 (5以下 mm) 玄関の上がりかまち (不問 mm) ・ 浴室出入口 (なし) ・ バルコニー出入口 (不問) ・ 畳コーナー等 高さ (mm) 幅 (mm) × 奥行 (mm) 面積 (m ²) ・ その他の5mm超の段差 勝手口等の出入口及び上がりかまちは除く () その他(日常生活空間外) ・ 5mm超かつ90mm未満の段差 玄関、勝手口等、浴室、バルコニーの出入口及び上がりかまちは除く ()		
	階段	勾配等	・ けあげ(R) (192.9 mm) ・ 最小踏面(Tmin) (200 mm) ・ 2R + Tmin (585.8 mm) ・ 最大踏面(Tmax) (227.5 mm) ・ 2R + Tmax (613.3 mm) ・ 幅員 (750以上 mm) ・ 勾配(R / Tmin) (20.3 / 21)	仕上表 平面図	踏面(T)は最小および最大で検討が必要です。
		蹴込み	・ 蹴込み寸法 (30以下 mm) ・ 蹴込み板 <input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり		
		形式等	・ 階段の形式 () ・ 最上段の通路等への食い込み <input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり ・ 最下段の通路等への突出 <input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり		
		滑り止め	・ 踏面と同一面の滑り止め <input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり ・ 段鼻の出 <input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり		
手すり	手すりの設置(日常生活空間)	・ 階段の手すり (階段勾配(R / Tmin): 45度以下) <input type="checkbox"/> 両側設置 <input checked="" type="checkbox"/> 片側設置 設置高さ (700以上かつ900以下 mm) ・ 便所 (立ち座りのためのもの) <input checked="" type="checkbox"/> 設置 ・ 浴室 (注)等級5の場合のみ記入 <input checked="" type="checkbox"/> 浴槽出入 <input type="checkbox"/> 浴室出入 <input type="checkbox"/> 浴槽立ち座り <input type="checkbox"/> 姿勢保持 <input type="checkbox"/> 洗い場立ち座り ・ 玄関 (上がりかまち部の昇降及び靴の着脱のためのもの) <input type="checkbox"/> 設置 <input checked="" type="checkbox"/> 設置可能な下地等 ・ 脱衣室 (衣服の着脱のためのもの) <input type="checkbox"/> 設置 <input checked="" type="checkbox"/> 設置可能な下地等	仕上表 平面図	階段部分の手摺高さを設計図書に明記してください。	
		設置可の場合は、図面に設置する場所を点線等で表示してください。			

記入例

- 必須項目 -

性能表示事項	確認項目	設計内容説明欄			設計内容
		項目	設計内容	記載図書	
9-1 高齢者等 配慮対策 等級(専 用部分)	手すり	転落防止手すりの設置	・ バルコニー	<input checked="" type="checkbox"/> 護壁等の高さ (300未満 mm) (手すりの達する高さ: 床面から1100以上 mm) <input type="checkbox"/> 護壁等の高さ (mm) (手すりの達する高さ: mm) ・ 手すり子の内法寸法 (mm)	仕上表 平面図 立面図
			・ 窓(2階)	<input checked="" type="checkbox"/> 窓台等の高さ (800以上 mm) (手すりの達する高さ: 不要 mm) <input type="checkbox"/> 窓台等の高さ (mm) (手すりの達する高さ: mm) ・ 手すり子の内法寸法 (mm)	
			・ 窓(3階以上)	<input type="checkbox"/> 窓台等の高さ (mm) (手すりの達する高さ: mm) <input type="checkbox"/> 窓台等の高さ (mm) (手すりの達する高さ: mm) ・ 手すり子の内法寸法 (mm)	
			・ 廊下(開放されている側)	<input checked="" type="checkbox"/> 護壁等の高さ (800以上 mm) (手すりの達する高さ: 不要 mm) <input type="checkbox"/> 護壁等の高さ (mm) (手すりの達する高さ: mm) ・ 手すり子の内法寸法 (mm)	
			・ 階段(開放されている側)	<input checked="" type="checkbox"/> 護壁等の高さ (800以上 mm) (手すりの達する高さ: 不要 mm) <input type="checkbox"/> 護壁等の高さ (mm) (手すりの達する高さ: mm) ・ 手すり子の内法寸法 (mm)	
			・ 通路の幅員	・ 最小有効幅員 (780以上 mm) 柱等の箇所 (mm)	
			・ 出入口の幅員	・ 玄関 (750以上 mm) ・ 浴室出入口 (600以上 mm) ・ 玄関浴室出入口以外の出入口 (750以上 mm) <input type="checkbox"/> 工事を伴わない撤去により対応可 <input checked="" type="checkbox"/> 軽微な改造により対応可	
			・ 浴室の寸法	・ 内法の短辺寸法 (1300以上 mm) ・ 内法面積 (2.0以上 m ²)	
			・ 便所の寸法	・ 短辺方向に確保する寸法 (mm) <input type="checkbox"/> 工事を伴わない撤去により対応可 <input type="checkbox"/> 軽微な改造により対応可 ・ 長辺方向に確保する寸法 (内法寸法1300mm以上 mm) <input type="checkbox"/> 工事を伴わない撤去により対応可 <input type="checkbox"/> 軽微な改造により対応可 ・ 便器と壁の間に確保する距離 (mm) <input type="checkbox"/> 軽微な改造により対応可 <input type="checkbox"/> ドア開放により対応可 ・ 便器の形式 <input checked="" type="checkbox"/> 懸掛け式 <input type="checkbox"/> その他	
			・ 特定寝室	・ 内法面積 (9以上 m ²)	

手すりを設置しない窓については、足掛かりとなる高さかどうかを確認するために、窓台の高さを設計図書に明記してください。

等級3以上については、通路および出入口の幅員を設計図書に明記してください。

等級3以上は、浴室の内法面積を設計図書に明記してください。

特定寝室の床面積は、内法面積で計算してください。

注)等級3以上の場合のみ記入

記入例

- 必須項目 -

性能表示事項	確認項目	設計内容説明欄			設計内容確認欄
		項目	設計内容	記載図書	
防犯に関する 10-1 開口部の 侵入防止 対策 [各階共通]	住戸の出入口 (区分a)	開口部の対策	自己評価書に同じ	平面図 立面図 侵入防止 対策チェック シート 建具表 仕上表	
	外部からの 接近平易な 開口部 (区分b)	開口部の対策	自己評価書に同じ		
	その他の 開口部 (区分c)	開口部の対策	自己評価書に同じ		

- 選択項目 -

性能表示事項	確認項目	設計内容説明欄			設計内容確認欄
		項目	設計内容	記載図書	
音環境に関する 8-4 透過損失 等級 (外壁開口部)	開口部の 遮音性能	北の方位の サッシ・アセット (最低遮音)	<input checked="" type="checkbox"/> JIS遮音等級表示品 <input type="checkbox"/> T-4 <input type="checkbox"/> T-3 <input type="checkbox"/> T-2 <input checked="" type="checkbox"/> T-1 <input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> その他試験を行うもの <input type="checkbox"/> 該当なし	仕上表 平面図 建具表 外部開口部リスト 試験成績表等	
		東の方位の サッシ・アセット (最低遮音)	<input checked="" type="checkbox"/> JIS遮音等級表示品 <input type="checkbox"/> T-4 <input type="checkbox"/> T-3 <input type="checkbox"/> T-2 <input checked="" type="checkbox"/> T-1 <input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> その他試験を行うもの <input type="checkbox"/> 該当なし		
		南の方位の サッシ・アセット (最低遮音)	<input checked="" type="checkbox"/> JIS遮音等級表示品 <input type="checkbox"/> T-4 <input type="checkbox"/> T-3 <input type="checkbox"/> T-2 <input checked="" type="checkbox"/> T-1 <input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> その他試験を行うもの <input type="checkbox"/> 該当なし		
		西の方位の サッシ・アセット (最低遮音)	<input checked="" type="checkbox"/> JIS遮音等級表示品 <input type="checkbox"/> T-4 <input type="checkbox"/> T-3 <input type="checkbox"/> T-2 <input checked="" type="checkbox"/> T-1 <input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> その他試験を行うもの <input type="checkbox"/> 該当なし		

試験成績書等を添付してください。T-1に満たない場合は「その他」を選択してください。

【概要】

本ツールでは設計住宅性能評価申請に必要な「自己評価書」と「設計内容説明書」が作成できます。

【作成について】

EXCELのバージョンの違いに起因する不具合が多く発生したため、選択方式をチェックボックス形式からプルダウン形式に変更させていただきました。ご了承ください。
本ツールはEXCEL2003で作成しております

共通事項

黄色セル

は、文字や数値を直接入力します。

青色セル

は、原則として、プルダウンメニューから選択します。直接入力も可能です。

プルダウンメニューに適切な文字や数値がない場合は、セルに直接入力してください。

自己評価書

一戸建て住宅専用です。

等級や表示事項の他、それらの根拠となる「評価方法」も必ず選択してください。

設計内容説明書

一戸建て木造軸組住宅専用です。

住宅の工法・構造により適用可能な書式が異なりますので、各ページのタイトルにご注意ください。

設計の内容を示す数値や仕様の他、それらが示されている「記載図書」も必ず入力してください。

該当しない項目の記入は不要です。(斜線等も不要)

本ツールの使用に起因する一切の不利益に関して、ハウスプラス住宅保証(株)はその責任を負いません。
使用者の責任においてご活用ください。

本ツールは、ハウスプラス住宅保証(株)への住宅性能評価申請を目的に作成されています。
上記の目的以外に、当社の許可なく、本ツールを複写、加工し、一般に公開、配布することを禁じます。

自己評価書 <一戸建ての住宅>

住宅の名称	
-------	--

- 必須項目(住戸) -

評価項目	性能表示項目	自己評価結果				
		評価方法				
1.構造の安定に関する事	1-1 耐震等級 (構造躯体の倒壊等防止)	等級: []	基準	特認	型式	製造
	1-2 耐震等級 (構造躯体の損傷防止)	等級: []	基準	特認	型式	製造
	1-3 その他 (地震に対する構造躯体の倒壊等防止及び損傷防止)	[]	基準	特認	型式	製造
	1-4 耐風等級 (構造躯体の倒壊等防止及び損傷防止)	等級: []	基準	特認	型式	製造
	1-5 耐積雪等級 (構造躯体の倒壊等防止及び損傷防止)	等級: []	基準	特認	型式	製造
	1-6 地盤又は杭の許容支持力等及びその設定方法	許容支持力等 地盤 ([] kN/m ²) 杭 ([] kN/本) 杭状改良地盤 許容支持力度 ([] kN/m ²) 許容支持力 ([] kN/本) 設定の根拠 調査方法等 ([]) 地盤改良の方法 ([])	[]	[]	[]	[]
	1-7 基礎の構造方法及び形式等	直接基礎 構造方法 ([]) 形式 ([]) 杭基礎 杭種 ([]) ([]) 杭径 ([] ~ [] cm) 拡底径 ([] ~ [] cm) 杭長 ([] ~ [] m)	[]	[]	[]	[]
2.火災時の安全に関する事	2-1 感知警報装置設置等級 (自住戸火災時)	等級: []	基準	特認	型式	製造
	2-4 脱出対策 (火災時)	対策: [] 「避難器具」の具体的脱出手段 ([]) 「その他」の具体的脱出手段 ([])	基準	特認	型式	製造
	2-5 耐火等級 (延焼のおそれのある部分(開口部))	等級: []	基準	特認	型式	製造
	2-6 耐火等級 (延焼のおそれのある部分(開口部以外))	等級: []	基準	特認	型式	製造
3.劣化の軽減に関する事	3-1 劣化対策等級 (構造躯体等)	等級: []	基準	特認	型式	製造
4.維持管理・更新への配慮に関する事	4-1 維持管理対策等級 (専用配管)	等級: []	基準	特認	型式	製造
5.温熱環境に関する事	5-1 省エネルギー対策等級	等級: [] 地域区分: []	基準	特認	型式	製造

- 必須項目(住戸) -

評価項目	性能表示項目	自己評価結果				
		評価方法				
6.空気環境に関する事	6-1 ホルムアルデヒド対策 (内装及び天井裏等)	製材等(製材、単層70-リクを含む)を使用 特定建材を使用 その他の建材を使用	[]	[]	[]	[]
	[ホルムアルデヒド放散等級]	内装 : [] 天井裏等 : []	基準	特認	型式	製造
6-2 換気対策	[居室の換気対策]	機械換気設備 その他 ([])	基準	特認	型式	製造
	[局所換気対策]	便所: 機械換気設備 [] なし 換気のできる窓 浴室: 機械換気設備 [] なし 換気のできる窓 浴室: 該当なし 台所: 機械換気設備 [] なし 換気のできる窓 台所: 該当なし	[]	[]	[]	[]
7.光・視環境に関する事	7-1 単純開口率	[] %以上	基準	特認	型式	製造
	7-2 方位別開口比	北面 [] % 東面 [] % 南面 [] % 西面 [] % 真上 [] % (計 0 %)	基準	特認	型式	製造
9.高齢者等への配慮に関する事	9-1 高齢者等配慮対策等級 (専用部分)	等級: []	基準	特認	型式	製造
10.防犯に関する事	10-1 開口部の侵入防止対策	a. ([])	[]	[]	[]	[]
		b. ([])	[]	[]	[]	[]
		c. ([])	[]	[]	[]	[]
		a. ([])	[]	[]	[]	[]
		b. ([])	[]	[]	[]	[]

- 選択項目(住戸) -

選択する [] 選択しない []

評価項目	性能表示項目	自己評価結果				
		評価方法				
8.音環境に関する事	8-4 透過損失等級 (外壁開口部)	等級(北): [] 等級(東): [] 等級(南): [] 等級(西): []	基準	特認	型式	製造

設計内容説明書 < 木造軸組工法 一戸建て住宅 >

の欄を設計者が記入のこと

建築物の名称	
建築物の所在地	
設計者氏名	
評価者氏名	ハウスプラス住宅保証株式会社

- 必須項目 -

性能表示事項	確認項目	設計内容説明欄			設計内容 確認欄	
		項目	設計内容	記載図書		
構造の安定に関する こと	1-1、1-2 耐震等級	検証方法	地震力及び風圧力に関する検証	壁量計算(仕様規定) 注)詳細は各計算書による 許容応力度等計算 限界耐力計算 その他()	壁量計算書 構造計算書	
				1-3 その他	耐力壁	筋かい耐力壁
	木摺耐力壁	・種類 () 寸法 () ・間隔 ()				
	面材耐力壁	・種類 () ・面材厚さ () mm 倍率 () ・くぎ種類 () くぎ間隔 () mm				
	1-4 耐風等級	準耐力壁等	木摺準耐力壁等	・種類 () 寸法 () ・間隔 ()	構造伏図 計算書 矩計図 仕上表	
			面材準耐力壁等	・種類 () ・材厚さ () mm ・くぎ種類 () くぎ間隔 () mm		
	1-5 耐積雪等級	床組等	火打ち構面	・種類 () ・隅長 () mm 取合梁背 () mm ・火打ち構面の位置 ()	構造伏図 計算書 矩計図 仕上表 試験成績書等	
			2階床面	・面材の種類 () ・根太間隔 () mm 工法 () ・くぎ種類 () くぎ間隔 () mm		
			3階床面	・面材の種類 () ・根太間隔 () mm 工法 () ・くぎ種類 () くぎ間隔 () mm		
			小屋床面	・面材の種類 () ・根太間隔 () mm 工法 () ・くぎ種類 () くぎ間隔 () mm		
	屋根面	屋根勾配	・勾配 ()	構造伏図 計算書 矩計図 仕上表		
		屋根面	・面材の種類 () ・垂木間隔 () mm 工法 () ・くぎ種類 () くぎ間隔 () mm			
	接合部	筋かい端部の接合部	・接合部の仕様(具体の名称を記入) () ()			構造伏図 計算書 矩計図 仕上表 金物認定書
			柱脚・柱頭の接合部	・柱頭・柱脚の接合部の検証方法 平成12年建設省告示第1460号(仕様規定) N値計算法 許容応力度等計算 その他()		
		横架材接合部(建物外周部)	・接合部の仕様(具体の名称を記入若しくはブルダウンより選択) () ()			
胴差と通し柱の接合部		・接合部の仕様(具体の名称を記入若しくはブルダウンより選択) () ()				

- 必須項目 -

性能表示事項	確認項目	設計内容説明欄			設計内容	
		項目	設計内容	記載図書		
構造の安定に関する事 1-1、1-2 耐震等級 1-3 その他 1-4 耐風等級 耐積雪等級	構造躯体	免震建築物	平成12年建設省告示2009号第1第3号による規定 免震建築物 ・同告示第2の該当する号 一号(四号建築物として仕様規定に適合) 二号(第6号に規定する構造計算及び耐久性等関係規定に適合) 三号(時刻暦応答解析を行い大臣認定を取得、及び耐久性等関係規定に適合) ・免震層、免震材料の維持に関する計画 免震材料等の維持管理に関する計画 敷地の管理に関する計画	構造計算書 矩計図 計画書 配置図		
		基礎	基礎の形式	布基礎 べた基礎 その他 ()		基礎伏図
			寸法及び配筋等の検証方法	スパン表による (種類:) 許容応力度等計算による その他 ()		構造計算書 構造伏図 基礎詳細図 矩計図
			アンカーボルト	・品質 () ・埋め込み長さ (mm) ・位置・間隔 ()		基礎伏図
		横架材	寸法及び配置等の検証方法	スパン表による (種類:) 許容応力度等計算による その他 ()		構造計算書 構造伏図 軸組図 矩計図
	認定書等を活用する場合	種別	型式 認証 特認	認定書		
	認定番号	()	別添			
	1-6 地盤又は杭の許容支持力等及びその設定方法	地盤及び地業	地盤の種類	・支持地盤の種類 ()	調査報告書 改良検討書 構造計算書 仕上表 矩計図	
			許容支持力等及び設定根拠	自己評価書に同じ		
	1-7 基礎の構造方法及び形式	基礎	基礎の構造方法及び形式	自己評価書に同じ	構造計算書 構造伏図 仕上表 矩計図 基礎詳細図	

- 必須項目 -

性能表示事項	確認項目	設計内容説明欄			設計内容
		項目	設計内容	記載図書	
火災時の安全に関すること 2-1 感知警報装置設置等級 (自住戸火災時)	感知警報装置	感知部分の設置場所等	<ul style="list-style-type: none"> 種類 自動火災報知設備等又は同等品 住宅用防災報知設備等又は同等品 住宅用防災警報器等又は同等品 その他() 設置場所 <ul style="list-style-type: none"> 寝室等 <ul style="list-style-type: none"> 種別 () 番号 () 作動(種) 不作動(種) 全ての居室(寝室等を除く) <ul style="list-style-type: none"> 種別 () 番号 () 作動(種) 不作動(種) 階段 <ul style="list-style-type: none"> 種別 () 番号 () 作動(種) 不作動(種) 台所等 <ul style="list-style-type: none"> 種別 () 番号 () 作動(種) 不作動(種) 廊下 <ul style="list-style-type: none"> 種別 () 番号 () 作動(種) 不作動(種) 	仕上表 平面図 自火報 系統図	
		警報部分の性能 <small>(注)等級4のみ記入</small>	<ul style="list-style-type: none"> 設置場所 () 検定番号等 () 警報を行う部分の面積 (m²) 音圧 (dB) 1分間以上継続して火災警報音を発生 		
2-4 脱出対策 (火災時)	脱出対策	バルコニー及び避難器具	自己評価書に同じ	仕様書 平面図	
2-5 耐火等級 (延焼の恐れ開口部)	開口部の耐火性能	防火設備の様等(耐火性能が最も低いもの)	<ul style="list-style-type: none"> サッシ種別 () ガラス種別 () 認定番号等 () 耐火時間 () 	配置図 仕上表 立面図 建具表	
2-6 耐火等級 (延焼の恐れ開口部以外)	外壁・軒裏の構造等(耐火性能が最も低いもの)	外壁の構造等	<ul style="list-style-type: none"> 構造・材料 (屋外) (屋内) 認定番号等 () 耐火時間 () <small>(注)耐火時間は分</small>	配置図 仕上表 矩計図	
		軒裏の構造等	<ul style="list-style-type: none"> 構造・材料 () 認定番号等 () 耐火時間 () <small>(注)耐火時間は分</small>		
		軒裏換気口の構造等	<ul style="list-style-type: none"> 構造・材料 () 認定番号等 () 耐火時間 () <small>(注)耐火時間は分</small>	矩計図	

- 必須項目 -

性能表示事項	確認項目	設計内容説明欄			設計内容		
		項目	設計内容	記載図書			
劣化の軽減に関すること	3-1 劣化対策等級	外壁の軸組等	外壁の構造等(地面からの高さ1m以内)	<ul style="list-style-type: none"> 外壁の構造 通気構造等 その他 柱 <ul style="list-style-type: none"> 製材等(樹種) 集成材等(種類) (樹種) 小径(mm) 薬剤処理等 あり() (1) なし 柱以外の軸材・下地材(間柱・筋かい等) <ul style="list-style-type: none"> 製材等(樹種) 集成材等(種類) 薬剤処理等 あり() (1) なし 構造用合板等の種類 <ul style="list-style-type: none"> 種類 () 薬剤処理等 あり() (1) なし 	仕上表 伏図 矩計図 認定書 施工マニュアル		
			(1) 薬剤処理等で[現場 日本木材保存協会(JISK1571附属書Aに定める適用範囲あり)]を選択した場合のみ以下記載。また、認定書・施工マニュアルの添付もお願いします。				
			薬剤商品名()	施工マニュアル(JISK1571附属書Aに定める適用範囲が明示されているもの)の適用範囲に則り施工する			
	土台	防腐防蟻処理	<ul style="list-style-type: none"> 土台に接する外壁下端の水切り あり なし 土台の樹種 () 薬剤処理等 あり() なし 	仕上表 矩計図 伏図			
	浴室・脱衣室の防水	防水上の措置	<ul style="list-style-type: none"> 浴室 <ul style="list-style-type: none"> 浴室ユニット(JIS-A-4416適合) 防水上有効な仕上げ () その他防腐・防水措置 () 脱衣室 2階以上の階にある場合にあっては下地材含む <ul style="list-style-type: none"> 防水上有効な仕上げ 床:() 壁:() その他防腐・防水措置 () 	仕上表 平面図 矩計図			
	地盤	防蟻措置	<ul style="list-style-type: none"> 防蟻方法 べた基礎等 その他 土壌処理 () 	仕上表 矩計図			
	基礎高さ	基礎高さ	<ul style="list-style-type: none"> 地盤面から基礎上端又は地盤面から土台下端までの高さ (mm) 	矩計図			
	床下防湿換気措置	防湿方式	<ul style="list-style-type: none"> 防湿方法 <ul style="list-style-type: none"> コンクリート (厚さ mm) 防湿フィルム (厚さ mm) (材料) 	仕上表 矩計図 基礎詳細			
		換気措置	<ul style="list-style-type: none"> 換気措置 <ul style="list-style-type: none"> 基礎部開口 (外周部の設置間隔 m) (開口高さ mm) (開口幅 mm) ねこ土台 (有効面積 cm²/m) (高さ cm) 基礎断熱工法 (地域区分) (断熱材の熱抵抗 mK/W) 				
小屋裏換気	小屋裏換気	<ul style="list-style-type: none"> 換気措置 <ul style="list-style-type: none"> 換気口 給気口の位置 排気口の位置 1階 () () 2階 () () 3階 () () 換気口の面積の天井面積に対する割合 1階 (給) (排) 2階 (給) (排) 3階 (給) (排) 下屋等 (給) (排) 屋根断熱工法等 	仕上表 立面図 矩計図 屋根伏図 計算書				
構造部材等	建築基準法への適合	建築基準法施行令第37条、第41条、第49条及び第80条の2の規定に適合					
認定書等を活用する場合	種別	型式 認証 特認	認定書 別添				
	認定番号	()					

- 必須項目 -

性能表示事項	確認項目	設計内容説明欄			記載図書	設計内容確認欄
		項目	設計内容			
維持管理・更新への配慮に関すること 4-1 維持管理対策等級(専用配管)	専用配管	コンクリート内埋込み配管の有無 <small>(注)等級2以上は記入</small>	<ul style="list-style-type: none"> 排水管 なし あり 給水管 なし あり 給湯管 なし あり ガス管 なし あり 	仕様書 平面図 基礎詳細		
	地中埋設管	地中埋設管上のコンクリート打設 <small>(注)等級2以上は記入</small>	<ul style="list-style-type: none"> 排水管 なし あり 給水管 なし あり 給湯管 なし あり ガス管 なし あり <p>条例等の規定により凍結防止のため配管埋設が定められている地域</p>	仕様書 平面図 基礎詳細		
	排水管の性状等(継手及びハッターを含む)	排水管等の内面、たわみ、抜け防止 <small>(注)等級2以上は記入</small>	<ul style="list-style-type: none"> 内面等 平滑 (仕様) 肉厚の異なる管の接合なし 排水継ぎ手により排水管内面に高低差なし たわみ防止 たわみなし (措置) 抜け防止 抜け防止措置あり (接合形式) 	仕様書 平面図 設備図 基礎詳細		
	専用排水管	排水管の清掃措置・掃除口の点検措置 <small>(注)等級3のみ記入</small>	<ul style="list-style-type: none"> 便所 排水ますに隣接 洋風便器で取り外し可 掃除口 (露出 開口) 台所 トラップ 掃除口 (露出 開口) 浴室 トラップ 掃除口 (露出 開口) 脱衣室 トラップ 掃除口 (露出 開口) 洗濯機 トラップ 掃除口 (露出 開口) その他の部位 () トラップ 掃除口 (露出 開口) 	配置図 平面図 矩計図 設備図 系統図		
	配管点検口	主要接合部等の点検措置 <small>(注)等級3のみ記入</small>	<ul style="list-style-type: none"> 排水管と設備機器の接合部 便所 (露出 開口) 台所 (露出 開口) 浴室 (露出 開口) 脱衣室 (露出 開口) 洗濯機 (露出 開口) 給水管と設備機器の接合部 便所 (露出 開口) 台所 (露出 開口) 浴室 (露出 開口) 脱衣室 (露出 開口) 洗濯機 (露出 開口) 給湯管と設備機器の接合部 便所 (露出 開口) 台所 (露出 開口) 浴室 (露出 開口) 脱衣室 (露出 開口) 洗濯機 (露出 開口) 給水管のバルブ及びヘッダー 場所 () 点検方式 () 給湯管のバルブ及びヘッダー 場所 () 点検方式 () ガス管のバルブ及びヘッダー 場所 () 点検方式 () 	平面図 矩計図 設備図 系統図		

- 必須項目 -

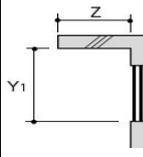
性能表示事項	確認項目	設計内容説明欄			設計内容
		項目	設計内容	記載図書	
温熱環境に関する事 5-1 省エネルギー対策等級	地域区分 躯体の断熱性能等	地域区分	地域	仕様書	仕様書 平面図 矩計図 計算書 計算U値計算書
		躯体の断熱 いずれか一つを 選択	熱損失係数 熱貫流率 熱抵抗値 選択した基準の番号が記載された項目に入力してください		
		熱損失係数等	熱損失係数 (Q 値) 設計値 (<input type="text"/> W/m ² K) 開口部の熱貫流率 <input type="text"/> 仕様U値 <input type="text"/> 計算U値 <input type="text"/> 併用		
		各部の断熱材の種類と厚さ 又は熱抵抗値 もしくは各部の熱貫流率	断熱材の施工方法 <input type="checkbox"/> 充填断熱工法 <input type="checkbox"/> 外張断熱工法 <input type="checkbox"/> 内張断熱工法		
		屋根 (<input type="text"/>) (<input type="text"/>) (<input type="text"/> mm) 断熱材の熱抵抗値 (<input type="text"/> m ² ·K/W) 部位の熱貫流率 (<input type="text"/> W/m ² ·K)			
		天井 (<input type="text"/>) (<input type="text"/>) (<input type="text"/> mm) 断熱材の熱抵抗値 (<input type="text"/> m ² ·K/W) 部位の熱貫流率 (<input type="text"/> W/m ² ·K)			
		壁 (<input type="text"/>) (<input type="text"/>) (<input type="text"/> mm) 断熱材の熱抵抗値 (<input type="text"/> m ² ·K/W) 部位の熱貫流率 (<input type="text"/> W/m ² ·K)			
		床 外気に接する部分 (<input type="text"/>) (<input type="text"/> mm) 断熱材の熱抵抗値 (<input type="text"/> m ² ·K/W) 部位の熱貫流率 (<input type="text"/> W/m ² ·K) その他の部分 (<input type="text"/>) (<input type="text"/> mm) 断熱材の熱抵抗値 (<input type="text"/> m ² ·K/W) 部位の熱貫流率 (<input type="text"/> W/m ² ·K)			
		土間床等の外周部 外気に接する部分 (<input type="text"/>) (<input type="text"/> mm) 断熱材の熱抵抗値 (<input type="text"/> m ² ·K/W) 部位の熱貫流率 (<input type="text"/> W/m ² ·K) その他の部分 (<input type="text"/>) (<input type="text"/> mm) 断熱材の熱抵抗値 (<input type="text"/> m ² ·K/W) 部位の熱貫流率 (<input type="text"/> W/m ² ·K)			
		玄関、勝手口等において4 m ² 程度のため断熱構造化しない 玄関、勝手口等の面積が玄関のある階の床面積の1割以下 かつ 土間床等の裏の断熱材の熱抵抗値 0.6m ² ·K/W以上 (<input type="text"/> 、 <input type="text"/> 、 地域限定) 浴室下部を断熱措置の上、壁・床等との取合部に気流止めを設置し、 床下換気措置 ・断熱抵抗値の緩和規定を適用 <input type="checkbox"/> あり (適用規定を下記に記載) 例:トレードオフなど <input type="text"/>			

- 必須項目 -

性能表示事項	確認項目	設計内容説明欄			設計内容											
		項目	設計内容	記載図書												
5-1 省エネルギー対策等級	結露防止	結露の発生防止対策	・ 防湿層 (対策の有無と部位を記入してください。) あり (屋根 天井 外壁 外気に接する床) () なし (屋根 天井 外壁 外気に接する床) ()	仕様書 試験成績書 平面図 矩計図 平面図												
			・ 通気層 あり (屋根 外壁 バルコニー) なし (屋根 外壁 バルコニー) ()													
温熱環境に関すること			・ 防風層 あり (屋根 外壁) () なし (屋根 外壁) ()													
			・ 透湿抵抗比 <table border="1"> <thead> <tr> <th>部位</th> <th>室内側透湿抵抗R'r (m²hmmHg/g)</th> <th>外気側透湿抵抗R'o (m²hmmHg/g)</th> <th>透湿抵抗比</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		部位	室内側透湿抵抗R'r (m ² hmmHg/g)	外気側透湿抵抗R'o (m ² hmmHg/g)	透湿抵抗比								
部位	室内側透湿抵抗R'r (m ² hmmHg/g)	外気側透湿抵抗R'o (m ² hmmHg/g)	透湿抵抗比													

透湿抵抗比の計算により、防湿層・通気層・防風層を省略する場合は記入して下さい。

- 必須項目 -

性能表示事項	確認項目	設計内容説明欄			設計内容
		項目	設計内容	記載図書	
5-1 省エネルギー対策等級	開口部の断熱性能等	開口部の断熱 いずれか1つを選択	熱損失係数 熱貫流率 建具等の基準 選択した基準の番号が記載された項目に入力してください		仕様書 平面図 矩計図 計算書 計算U値計算書
		開口部等の日射 いずれか1つを選択	夏期日射取得係数 夏期日射侵入率 建具等の基準 選択した基準の番号が記載された項目に入力してください		
		熱損失係数等	夏期日射取得係数(μ値) 設計値()		
		熱貫流率及び夏期日射侵入率の基準	熱貫流率(U値) (W/m ² K) 仕様U値 計算U値 併用 ・ 2%緩和適用(窓のみ対象) あり		
			夏期日射侵入率(値) [] () [] () ・ 4%緩和適用(天窗以外の窓のみ対象) あり		
		建具等の基準	開口部の建具等の仕様(断熱対策) ・ 2%緩和適用(窓のみ対象) あり		
			1 「ガラスの組合せ」 若しくは「ガラス中央部の熱貫流率(U値)」をブルダウメニューより選択が記入	形態区分 建具の仕様 ガラスの組合せ 1 ガラス中央部の熱貫流率(U値) 1	
			2 付属部材等とは、レースカーテン、内付ブラインド、紙障子、外付けブラインド等をいいます。		
		3 「ひさし、軒等」東南から南を経て南西までの方位(真南±45°)に設置され、Z ₁ ×0.3のものをいいます。	開口部等の建具等の仕様(日射侵入対策) ・ 4%緩和適用(天窗以外の窓のみ対象) あり	方位 建具の種類若しくはその組合せ又は付属部材(2)、ひさし、軒等(3)の設置	
					
認定書等を活用する場合	種別 認定番号	型式 認証 特認	認定書 別添		

- 必須項目 -

性能表示事項	確認項目	設計内容説明欄			設計内容
		項目	設計内容	記載図書	
空気環境に関する事	6-1 ホルムアルデヒド対策(内装及び天井裏等)	居室の内装材及び天井裏等の下地材等	使用する建材	製材等 (製材 丸太 単層70-リング) 特定建材 その他	仕上表 平面図 矩計図
		適用除外等	なし あり (箇所)		
		ホルムアルデヒド発散等級(特定建材)	内装の仕上げにおける特定建材の使用	・内装の仕上げに使用する全ての特定建材のうち、最大のホルムアルデヒド発散量 F 等級相当 F 等級相当 該当なし F 等級相当	仕上表 使用建築材料表 平面図 矩計図
		適用除外等	なし あり (箇所)		
		換気等の措置のない天井裏等における特定建材の使用	・換気等の措置のない天井裏等に使用する全ての特定建材のうち、最大のホルムアルデヒド発散量 F 等級相当 F 等級相当 該当なし 下記にある気密措置や通気止め措置、換気措置を指す。		
	換気等の措置	・気密措置を施した箇所と気密材の種類 該当箇所() 種類() ・通気止め措置を施した箇所と通気止め材の種類 該当箇所() 種類() ・換気措置を施した箇所と換気設備の種類 該当箇所() 種類()			
	6-2 換気対策	居室の換気対策	種類	機械換気 其他	
	換気対策上の居室等	・居室等の名称、全体の床面積、平均天井高さ、換気回数 換気計算書による 以下による 名称() 床面積 (m2) 平均天井の高さ (m) 設計換気回数 (回/時)			
	機械換気	・換気方式 給気機+排気機(第1種) 給気機+排気口(第2種) 給気口+排気機(第3種) ・外部端末換気口(ハットキャップ等)の設置箇所 () ・内部端末換気口(グリル等)の設置箇所 () ・居室出入口の通気措置 あり(ドアのアンダーカット・引戸・襖等) なし ・最大ダクト長・曲がり・分岐数 換気計算書による 以下による 主ダクト(m) 枝ダクト(m) 曲がり() 分岐数()			
	その他	・外気に常時開放された開口部等の換気上有効な面積が床面積1㎡に対して、15cm ² 以上 (cm ² /床m ²) 合板その他これに類する板状に成型した建築材料がない等 該当箇所()			
局所換気対策	便所・浴室・台所	自己評価書に同じ	仕上表 平面図		

- 必須項目 -

性能表示事項	確認項目	設計内容説明欄			設計内容
		項目	設計内容	記載図書	
光視環境に関すること	7-1 単純開口率	開口部(単純開口率)	居室の面積に対する開口部の割合	自己評価書に同じ	平面図 計算書 建具表
	7-2 方位別開口比	開口部(方位別開口比)	方位別開口部の面積合計の比	自己評価書に同じ	
高	9-1 高齢者等配慮対策等級(専用部分)	部屋の配置等	特定寝室と同一階にある室	・ 特定寝室 (階、室名:) ・ 特定寝室と同一階にある室 () ・ ホームエレベーター なし あり ・ ホームエレベーター出入口の幅員 (mm)	仕上表 平面図
		段差	出入口等(日常生活空間内)	・ 玄関出入口 くつずりと玄関外側 (mm) くつずりと玄関土間 (mm) ・ 玄関の上がりかまち (mm) ・ 浴室出入口 () ・ バルコニー出入口 () ・ 畳コーナー等 高さ (mm) 幅 (mm) × 奥行 (mm) 面積 (m ²) ・ その他の5mm超の段差 勝手口等の出入口及び上がりかまちを除く ()	
		その他(日常生活空間外)	・ 5mm超かつ90mm未満の段差 玄関、勝手口等、浴室、バルコニーの出入口及び上がりかまちを除く ()		
	階段	注)階段が2以上存在する場合は、別紙に記入	勾配等	・ けあげ(R) (mm) ・ 最小踏面(Tmin) (mm) ・ 2R + Tmin (mm) ・ 最大踏面(Tmax) (mm) ・ 2R + Tmax (mm) ・ 幅員 (mm) ・ 勾配(R / Tmin) (/)	仕上表 平面図 矩計図
			蹴込み	・ 蹴込み寸法 (mm) ・ 蹴込み板 なし あり	
			形式等	・ 階段の形式 () 曲がり階段は、 全段、踊場が矩形 回り階段の部分において寸法、勾配、両側手すりの規定を適用しない階段形状を採用 ・ 最上段の通路等への食い込み なし あり ・ 最下段の通路等への突出 なし あり	
			滑り止め	・ 踏面と同一面の滑り止め なし あり	
		段鼻	・ 段鼻の出 なし あり		
手すり		手すりの設置(日常生活空間)	・ 階段の手すり (階段勾配(R / Tmin) :) 両側設置 片側設置 設置高さ (mm)	仕上表 平面図	
			・ 便所 (立ち座りのためのもの) 設置		
			・ 浴室 (注)等級5の場合のみ記入 浴槽出入 浴室出入 浴槽立ち座り 姿勢保持 洗い場立ち座り		
			・ 玄関 (上がりかまち部の昇降及び靴の着脱のためのもの) 設置 設置可能な下地等		
			・ 脱衣室 (衣服の着脱のためのもの) 設置 設置可能な下地等		

- 必須項目 -

性能表示事項	確認項目	設計内容説明欄			設計内容	
		項目	設計内容	記載図書		
高年齢者等への配慮に関すること	9-1 高年齢者等配慮対策等級(専用部分)	手すり	転落防止手すりの設置	<ul style="list-style-type: none"> ・ バルコニー <ul style="list-style-type: none"> 腰壁等の高さ (mm) (手すりの達する高さ: mm) 腰壁等の高さ (mm) (手すりの達する高さ: mm) ・ 手すり子の内法寸法 (mm) 	仕上表 平面図 立面図	
			・ 窓(2階)	<ul style="list-style-type: none"> 窓台等の高さ (mm) (手すりの達する高さ: mm) 窓台等の高さ (mm) (手すりの達する高さ: mm) 		
			・ 窓(3階以上)	<ul style="list-style-type: none"> 窓台等の高さ (mm) (手すりの達する高さ: mm) 窓台等の高さ (mm) (手すりの達する高さ: mm) 		
			・ 廊下(開放されている側)	<ul style="list-style-type: none"> 腰壁等の高さ (mm) (手すりの達する高さ: mm) 腰壁等の高さ (mm) (手すりの達する高さ: mm) 		
			・ 階段(開放されている側)	<ul style="list-style-type: none"> 腰壁等の高さ (mm) (手すりの達する高さ: mm) 腰壁等の高さ (mm) (手すりの達する高さ: mm) 		
			・ 手すり子の内法寸法 (mm)			
	通路及び出入口の幅員	通路の幅員	通路の幅員	<ul style="list-style-type: none"> ・ 最小有効幅員 (mm) 柱等の箇所 (mm) 	仕上表 平面図	
			出入口の幅員	<ul style="list-style-type: none"> ・ 玄関 (mm) ・ 浴室出入口 (mm) ・ 玄関浴室出入口以外の出入口 (mm) <p>工事を伴わない撤去により対応可 軽微な改造により対応可</p>		
	寝室、便所及び浴室(日常生活空間)	浴室の寸法	浴室の寸法	<ul style="list-style-type: none"> ・ 内法の短辺寸法 (mm) ・ 内法面積 (m²) 	仕上表 平面図	
			便所の寸法	便所の寸法		
便所の寸法				<ul style="list-style-type: none"> ・ 長辺方向に確保する寸法 () 工事を伴わない撤去により対応可 軽微な改造により対応可 		
便所の寸法				<ul style="list-style-type: none"> ・ 便器と壁の間に確保する距離 () 軽微な改造により対応可 ドア開放により対応可 		
便所の寸法				<ul style="list-style-type: none"> ・ 便器の形式 腰掛け式 その他 		
特定寝室	特定寝室	<ul style="list-style-type: none"> ・ 内法面積 (m²) 				

- 必須項目 -

	性能表示事項	確認項目	設計内容説明欄			設計内容
			項目	設計内容	記載図書	
防犯に関する こと	10-1 開口部の 侵入防止 対策 〔各階共通〕	住戸の出入口 (区分a)	開口部の対策	自己評価書に同じ	平面図 立面図 侵入防止 対策チェック シート 建具表 仕上表	
			開口部の対策	自己評価書に同じ		
			開口部の対策	自己評価書に同じ		
		外部からの 接近が 比較的 容易な開口 部 (区分b)	開口部の対策	自己評価書に同じ		
		その他の 開口部 (区分c)	開口部の対策	自己評価書に同じ		

- 選択項目 -

	性能表示事項	確認項目	設計内容説明欄			設計内容
			項目	設計内容	記載図書	
音環境に 関する こと	8-4 透過損失 等級 (外壁開 口部)	開口部の 遮音性能	北の方位の サッシ・ドアセット (最低遮音) 該当なし	JIS遮音等級表示品 同等品 T-4 T-3 T-2 T-1 その他 その他試験を行うもの ()	仕上表 平面図 建具表	
			東の方位の サッシ・ドアセット (最低遮音) 該当なし	JIS遮音等級表示品 同等品 T-4 T-3 T-2 T-1 その他 その他試験を行うもの ()		
			南の方位の サッシ・ドアセット (最低遮音) 該当なし	JIS遮音等級表示品 同等品 T-4 T-3 T-2 T-1 その他 その他試験を行うもの ()		
			西の方位の サッシ・ドアセット (最低遮音) 該当なし	JIS遮音等級表示品 同等品 T-4 T-3 T-2 T-1 その他 その他試験を行うもの ()		

変更履歴

- ver1.0 新基準に対応した自己評価書、設計内容説明書、施工状況報告書を作成
設計者支援 <プルダウンメニュー採用による入力簡易化>
施工者支援 <設計内容説明書データの施工状況報告書へのリンク(一部分)による作成効率化>
- ver2.0 不適合語句や不具合を修正
設計者支援 <等級別入力項目ガイド機能採用による入力簡易化>
- ver3.0 不適合語句や不具合を修正
3階建てに対応
- ver4.0 H15.7.1改正により修正
記載内容を一部修正
等級別入力項目ガイド機能を修正 リンク先を「自己評価書」シートへ変更
作成要領を修正
- ver5.0 H17.9.14改正により修正
記載内容を一部修正
2-1台所における煙式感知器のプルダウンメニューの追加
1-5自己評価書許容支持力の表示桁数を少数点以下切捨てに変更
3-1浴室ユニット (JIS-A-4416適合)を追加
- ver6.0 H17.9.14改正により修正(H18.4.1施行分)
「10-1防犯に関すること」を追加
- ver6.1 H18.3.27改正により修正(H18.6.1適用分)
「2-1感知警報装置設置等級」を修正
- ver6.2 H19.2.26改正により修正(H19.4.1適用分)
「1-3その他(地震に対する構造躯体の倒壊等防止及び損傷防止)」を追加
- ver7.0 H21.4.1改正により修正
「5-1省エネルギー対策等級」を修正
- ver7.01 不適合語句や不具合を修正
「5-1省エネルギー対策等級」断熱材の熱抵抗値緩和規定を追加
- HP住-004-1 ・「5-1省エネルギー対策等級」窓及びドアの熱性能 新JISにおける計算U値の選択を追加
(H23.3.22新JIS制定による修正)
・5-1 住宅の省エネルギー基準の解説刷新に伴う変更
・設計者支援<5-1表記方法・プルダウンメニュー等の全面改訂>
・設計者支援<1-1、1-2 横架材の接合部および胴差と通し柱の接合部の仕様の追加>
- HP住-004-2 ・免震構造、その他の項目を削除
・該当しない項目の記載不要の追記
- HP住-004-3 ・記入例の追加
・接合部の記入方法変更
・プルダウンに新・旧スパン表の選択肢追加
・警報を行う部分の面積等の項目追加
・脱衣室の防水措置記入方法変更
・地中埋設管、条例で定められてる場合について追記
・結露防止対策記載方法の変更
・その他プルダウン内、注記事項の不具合を訂正
- HP住-004-4 ・薬剤処理の取扱い変更による訂正
日本木材保存協会認定品で、JISK1571附属書Aに定める適用範囲がある場合について
選択項目に追加・注意事項追記
- HP住-004-5 ・小屋裏換気の階数、専用配管、配管点検口の部屋名、結露防止対策の部位、自由記述可
・結露防止対策、通気層の部位、「外気に接する床」誤記のため削除
・保護設定の調整